

大怪獣東京に現わる (1998)

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 101分

初公開日 1998/09/26

【解説】

怪獣が登場しないという、ユニークな発想の怪獣映画。「大怪獣東京に現わる」というタイトルにもかかわらず、舞台となるのは福井県坂井群の三国町。北陸地方にあるのどかな町を舞台に、突如起こった怪獣出現事件にあわてふためく人々や、全く関係なくごく普通の日常生活を続ける住人たちの人間模様を描く。脚本に『中国の鳥人』のNAKA雅MURAが参加。桃井かおり、本田博太郎、竹内力、高松英郎共演。ある日突然、正体不明の怪獣が東京湾から上陸した。謎の大怪獣は東京を荒らしまくり、都市部は壊滅状態に。そして勢いの衰えない怪獣は、府中、八王子、山梨へと突入してゆく。政府は米軍への協力を要請し、主要機関は大阪に移転。さらに関東では超大型地震が発生する。そんな中、福井県坂井群三国町では皆、ごく当たり前の日常を送っていた・・・。

【クレジット】

監督 宮坂武志

製作 木村政雄

古里靖彦

渡邊惇

企画 中澤道弘

清水敬弘

原案 NAKA雅MURA

脚本 NAKA雅MURA

撮影 坂江正明

美術 武藤順一

編集 中村雅

音楽 鈴木大介

出演 桃井かおり Kaori Momoi 君江

本田博太郎

角替和枝

吉行由実

高松英郎

竹内力

奥野敦士

田口トモロヲ

西山由海

柏谷享助

田京恵

沢木麻美